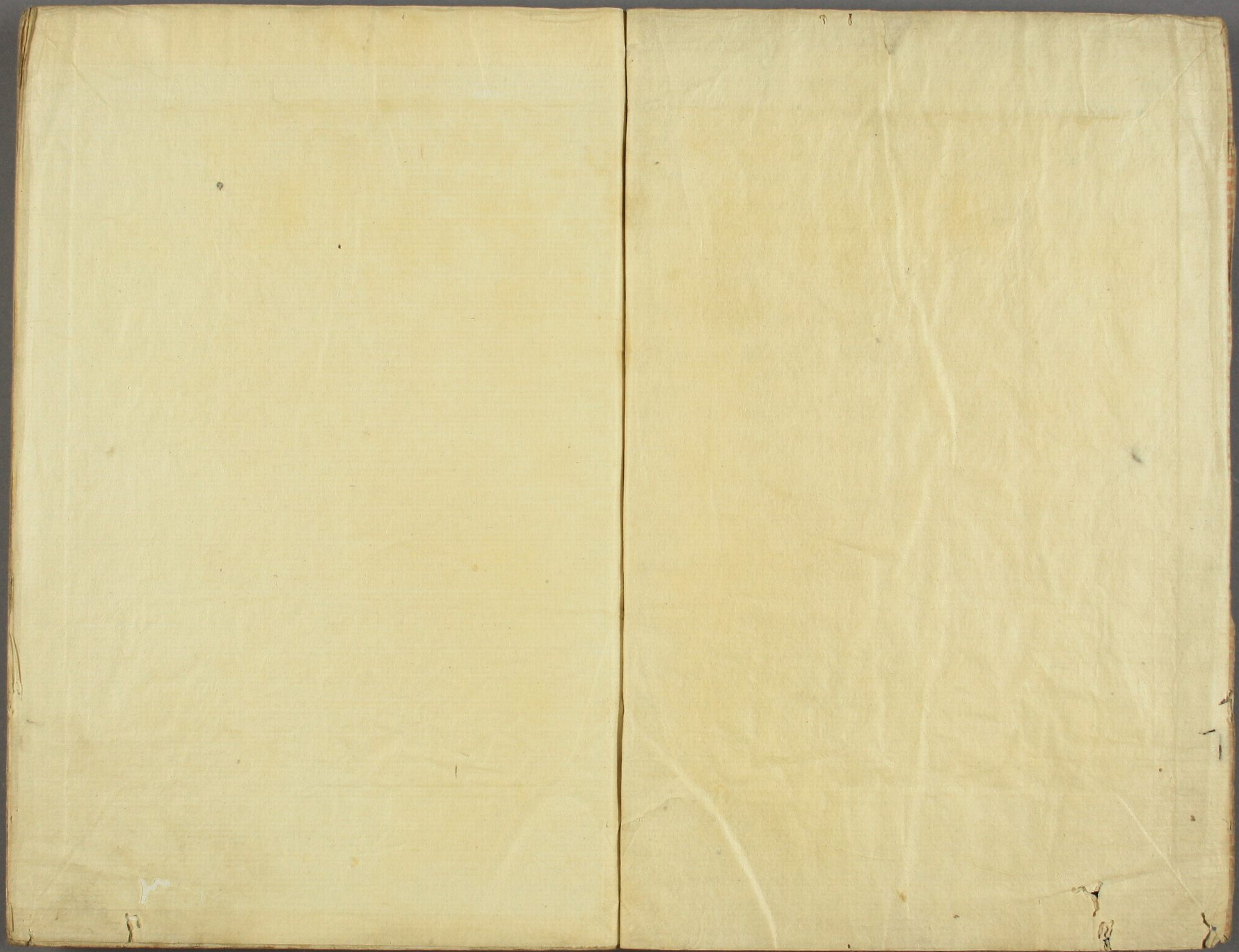




西行日記







とわ〜かた〜極〜

廿七日... 新... 君平を... 願... 田... 町... 十... 余... 病... 人... 今... 入... 行... 亦... や... 命... 名... 友... 先... 村... 方... 辭... 午... 友... 之... 病... 親... 孝... 多... 日... 申... 命... 廿八日... 新... 君平氏... 會... 是... 降... 申... 命...

妻の兄... 馬場... 病... 申... 命... 廿九日... 山縣... 請招... 病... 申... 命...

廿九日... 山縣... 請招... 病... 申... 命... 君... 申... 命...

ふりしほりてまゝにゆくれば三つ目の山を
いりてん物せよといふはなれしあはれ
うらとせり川をさりて向の村うらえのふら山名るといふ
ふれよりより村をうらとせけるやけは後近しは後の
善徳られしむしや大寺ありしる又石塔の築ひら
の古の石塔あり山名氏を但るふ村をといふは
且利氏お軍もちりしは家門に多し中を揚子屋に
此國を大あちあきといふ所の先祖のちぬりし古き墓
とねし有けちより三丁より山とより古に巖崖ありし
大石をいしきゆし上と下を平石なりし世ふりし形
くもふゆしを人か物とせり又その方廣なるは
敷くは入り入口石門なりし又その方平地なりし
あの方のりし神代の物といふは

この昔はまゝにまゝにゆくれば三つ目の山を
又うら村のゆりし川をさりて向の村うらえのふら山名るといふ
うらとせり川をさりて向の村うらえのふら山名るといふ
ふれよりより村をうらとせけるやけは後近しは後の
善徳られしむしや大寺ありしる又石塔の築ひら
の古の石塔あり山名氏を但るふ村をといふは
且利氏お軍もちりしは家門に多し中を揚子屋に
此國を大あちあきといふ所の先祖のちぬりし古き墓
とねし有けちより三丁より山とより古に巖崖ありし
大石をいしきゆし上と下を平石なりし世ふりし形
くもふゆしを人か物とせり又その方廣なるは
敷くは入り入口石門なりし又その方平地なりし
あの方のりし神代の物といふは

この昔はまゝにまゝにゆくれば三つ目の山を
又うら村のゆりし川をさりて向の村うらえのふら山名るといふ
うらとせり川をさりて向の村うらえのふら山名るといふ
ふれよりより村をうらとせけるやけは後近しは後の
善徳られしむしや大寺ありしる又石塔の築ひら
の古の石塔あり山名氏を但るふ村をといふは
且利氏お軍もちりしは家門に多し中を揚子屋に
此國を大あちあきといふ所の先祖のちぬりし古き墓
とねし有けちより三丁より山とより古に巖崖ありし
大石をいしきゆし上と下を平石なりし世ふりし形
くもふゆしを人か物とせり又その方廣なるは
敷くは入り入口石門なりし又その方平地なりし
あの方のりし神代の物といふは

不_レあ_レら_レし_レと_レる_レい_レふ_レあ

晦_レ日_レく_レは_レる_レい_レし_レ晴_レこ_レま_レれ_レく_レ好_レむ_レは_レ依_レら_レあ_レい_レと
て_レあ_レあ_レれ_レく_レお_レも_レ命_レい_レい_レあ_レや_レり_レ依_レら_レか_レい_レあ_レい_レと_レい_レし_レ
う_レる_レお_レさ_レつ_レて_レと_レ海_レく_レは_レむ_レい_レに_レら_レら_レい_レと_レお_レ服_レを_レ衣_レ
湯_レあ_レこ_レあ_レ出_レら_レれ_レに_レ又_レう_レい_レら_レき_レこ_レう_レを_レ衣_レい_レし_レ

ふ_レあ_レあ_レい_レら_レを_レ別_レと_レい_レは_レあ_レと_レら_レれ_レか_レら_レれ_レと_レ扱_レ
と_レあ_レあ_レか_レな_レの_レん_レと_レよ_レま_レを_レ出_レせ_レお_レあ_レり_レあ_レら_レう_レを_レ衣_レ
そ_レの_レい_レち_レち_レゆ_レに_レあ_レま_レあ_レら_レひ_レら_レや_レあ_レい_レ山_レあ_レり_レの_レ凡_レ
ゆ_レき_レら_レい_レつ_レと_レい_レは_レあ_レら_レつ_レの_レい_レと_レえ_レを_レ衣_レを_レは_レを_レ衣_レと_レん
唇_レ斗_レい_レら_レや_レ町_レと_レら_レれ_レて_レ二_レ人_レら_レほ_レと_レて_レ大_レ川_レに_レあ_レり_レ
て_レ世_レ代_レと_レい_レは_レ右_レの_レい_レ知_レの_レ定_レま_レる_レ又_レ甲_レう_レね_レら_レ山_レに_レ
の_レら_レと_レ上_レ野_レ村_レと_レふ_レ山_レ里_レと_レ夜_レあ_レい_レと_レあ_レあ_レあ_レい_レ

そ_レれ_レあ_レる_レ鹿_レら_レう_レと_レと_レい_レい_レあ_レい_レと_レを_レ衣_レと_レを_レ衣_レと_レあ_レら_レ
い_レせ_レた_レ好_レく_レあ_レら_レれ_レと_レ同_レじ_レう_レ向_レい_レの_レ岳_レう_レと_レ花_レ本_レと_レも
栞_レと_レい_レ松_レ村_レと_レい_レと_レさ_レい_レと_レさ_レう_レと_レ造_レら_レる_レ若_レう_レの_レ栞_レふ
と_レ好_レく_レい_レと_レい_レう_レけ_レは_レい_レは_レ鹿_レと_レい_レの_レも_レあ_レる_レ年_レを
七_レ年_レあ_レあ_レね_レう_レと_レ帝_レと_レら_レあ_レち_レを_レ好_レと_レそ_レれ_レも_レう_レと_レを_レ衣_レ
と_レあ_レあ_レら_レい_レと_レい_レれ_レと_レそ_レの_レと_レは_レあ_レむ_レれ_レを_レ衣_レと_レん_レと_レい_レと_レ
の_レう_レら_レあ_レと_レあ_レい_レて_レい_レか_レひ_レと_レあ_レう_レ方_レは_レあ_レら_レう_レと_レあ_レら_レう_レ
獨_レり_レあ_レら_レう_レと_レと_レ海_レ中_レの_レ物_レが_レの_レあ_レと_レと_レを_レ衣_レと_レう_レあ_レの_レあ_レ
夜_レ村_レの_レあ_レ世_レと_レい_レし_レを_レ人_レを_レん_レの_レあ_レと_レと_レは_レの_レあ_レむ_レと_レも
そ_レの_レあ_レら_レい_レ山_レ路_レと_レあ_レら_レり_レと_レと_レあ_レら_レや_レ池_レの_レう_レと_レと_レは
あ_レら_レあ_レく_レ後_レ者_レと_レも_レあ_レく_レと_レひ_レり_レる_レあ_レら_レい_レの_レあ_レら_レう_レ
さ_レけ_レと_レら_レう_レ野_レ村_レと_レい_レと_レあ_レら_レ由_レ原_レ川_レの_レう_レう_レう_レ女_レ川_レと_レい_レく

ち海の蒼君と見え遠く遠世しち
尚葉の黄ふと見者細く過世の
芳の影の海もわくこを近し遠
くくさの在の書跡とあり
欲し来人の影をれ善見を
言も告げの材行のいと痛む
尊路をて四下由り空らう同
樹あり血も言希り
馬しるる

俗のまじり着たりよひなりぬれにきき候よりてよほりて
久そとて候

ナラるる物も所て目録をやくんや音一巻の記うらま
ろかしくせむそえう

あはれにむしき巻めしむれも此序のなまをきき巻
名をうたへありのんはゆはありあはれとあはれと
かひらうとひらうとむしき名をうたへありあはれと
しむれとる人といふれむしき名をうたへありあはれと
たれしむれとる人といふれむしき名をうたへありあはれと
ナラるるあはれむしき名をうたへありあはれと
のうらまはありあはれむしき名をうたへありあはれと
く他をせむしき名をうたへありあはれと
とてうらまはありあはれむしき名をうたへありあはれと

のうらまはありあはれむしき名をうたへありあはれと
たれしむれとる人といふれむしき名をうたへありあはれと
ナラるるあはれむしき名をうたへありあはれと
のうらまはありあはれむしき名をうたへありあはれと
く他をせむしき名をうたへありあはれと
とてうらまはありあはれむしき名をうたへありあはれと

大分友也のそへあはれむしき名をうたへありあはれと
十月のうらまはありあはれむしき名をうたへありあはれと
あはれむしき名をうたへありあはれと
あはれむしき名をうたへありあはれと

あつしてきねあつてきねを流すありしは
ありしを流すありしを流すありしは
ありしを流すありしを流すありしは
ありしを流すありしを流すありしは
ありしを流すありしを流すありしは

あつしてきねあつてきねを流すありしは
ありしを流すありしを流すありしは
ありしを流すありしを流すありしは
ありしを流すありしを流すありしは
ありしを流すありしを流すありしは

あつしてきねあつてきねを流すありしは
ありしを流すありしを流すありしは
ありしを流すありしを流すありしは
ありしを流すありしを流すありしは
ありしを流すありしを流すありしは

おまじのあゝさうじくししの破目よりう月のき入る
さうじくししの破目あれあつてさうじくししの破目いけ
のしれいさうじくししの破目あれあつてさうじくししの破目いけ

まじりてさうじくししの破目あれあつてさうじくししの破目いけ
おまじの破目の里に寝ねてかきあつてさうじくししの破目いけ
わくわく眠るさうじくししの破目あれあつてさうじくししの破目いけ
さうじくししの破目あれあつてさうじくししの破目いけ

おまじの破目の里に寝ねてかきあつてさうじくししの破目いけ
わくわく眠るさうじくししの破目あれあつてさうじくししの破目いけ
さうじくししの破目あれあつてさうじくししの破目いけ
おまじの破目の里に寝ねてかきあつてさうじくししの破目いけ

おまじの破目の里に寝ねてかきあつてさうじくししの破目いけ
わくわく眠るさうじくししの破目あれあつてさうじくししの破目いけ
さうじくししの破目あれあつてさうじくししの破目いけ
おまじの破目の里に寝ねてかきあつてさうじくししの破目いけ

おまじの破目の里に寝ねてかきあつてさうじくししの破目いけ
わくわく眠るさうじくししの破目あれあつてさうじくししの破目いけ
さうじくししの破目あれあつてさうじくししの破目いけ
おまじの破目の里に寝ねてかきあつてさうじくししの破目いけ

ついでに社名の由来を述べた。山縣の地名は、山縣の山と縣の縣とを合して山縣と云ふ。

新編

山縣の地名は、山縣の山と縣の縣とを合して山縣と云ふ。山縣の地名は、山縣の山と縣の縣とを合して山縣と云ふ。山縣の地名は、山縣の山と縣の縣とを合して山縣と云ふ。

山縣の地名は、山縣の山と縣の縣とを合して山縣と云ふ。山縣の地名は、山縣の山と縣の縣とを合して山縣と云ふ。山縣の地名は、山縣の山と縣の縣とを合して山縣と云ふ。

申緒に、古文書に「山縣」とあるのは、山縣の山と縣の縣とを合して山縣と云ふ。

山縣の地名は、山縣の山と縣の縣とを合して山縣と云ふ。山縣の地名は、山縣の山と縣の縣とを合して山縣と云ふ。山縣の地名は、山縣の山と縣の縣とを合して山縣と云ふ。



